

令和7年度 こども園における自己評価

青い鳥こども園

A：十分達成されている

C：改善を要する

B：達成されている

D：大きく改善を要する

◎保育・教育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育・教育の目標	(1) 保育・教育目標の実現に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				
	(2) 目標は、施設や地域の特色を踏まえているか。		○			
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の希望を反映しているか。	○				
	(4) 目標は、前年度の反省を生かして、全職員で検討し、かつ共通理解を行えているか。	○				
保育・教育	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成している。	○				、
	(2) 保育・教育やカリキュラムは環境の構成を意識したものとなるよう、常に工夫しているか。	○				
	(3) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(4) 自己評価チェックリストの評価結果を基に、保育・教育の改善に努めているか。		○			
	(5) 一日の流れ(デイリープログラム等)は適切か。	○				
行事	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				
	(2) 行事の狙いは保育・教育目標を踏まえており、実施に生かされているか。		○			
	(3) 行事の実施に当たっては、計画・実施・評価・改善を行えているか。	○				
	(4) 保護者の希望や意見を聞く機会を設けているか。		○			

◎保育・教育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目		内容	評価				意見・改善策
			A	B	C	D	
経営・組織	分掌・体制	(1) 効率的・合理的な運営組織になっているか。		○			
		(2) 職員の配置は適材適所か。		○			
		(3) 業務の分担・割り当ては適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員は全体の奉仕者である社会福祉法人の責務を理解し、協力は助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
	人材育成	(1) 職員の能力を把握し、指導や助言を行っているか。		○			
		(2) 職員の研修ニーズを把握し、適切な研修機会を確保しているか。		○			
	年齢別・クラス経営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育・教育目標や重点目標に基づき、実態に即して設定しているか。		○			
		(2) 年齢別の効果的な活動を取り入れているか。	○				
		(3) 異年齢での効果的な交流の機会を設け、充実した活動を行っているか。	○				
		(4) 評価・資料(諸記録)を集積しているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 年齢別に保健対策を講じ、クラス運営に生かしているか。		○			
		(2) 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3) 外部侵入者対策を講じ、避難訓練や防犯訓練を実施しているか。	○				
		(4) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			
施設・設備		(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				
		(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
		(3) 災害や不審者等に対応するための設備を行っているか。	○				
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				

項目		内容	評価				意見・改善策
			A	B	C	D	
経営・組織	施設間連携・交流	(1)他園や小学校等の他施設の園児や児童と触れ合う際に、幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助を行っているか。	○				
		(2)幼小連携事業(相互参観・合同研修等)に参加する等、小学校教育を理解するよう努めているか。	○				
		(3)自園、他園の職員間で情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。	○				
	家庭・地域社会との連携	(1)保護者以外にも、地域の人が園を訪問する機会を設定しているか。		○			
		(2)乳幼児の興味や関心に基づき、地域の学校・地域社会・その他施設と交流し、保育を充実させているか。		○			
		(3)地域の行事に積極的に参加し、園児が地域の文化や生活に触れているか。		○			
	子育て支援の推進	(1)地域の子育て支援施設として、地域の子育て環境を充実させるため、園庭や保育室等を開放しているか。	○				親子交流会等の行事を利用し、子育てに関して保護者の啓発の機会を設定する。
		(2)行事等の機会を捉え、子育てに関して保護者の啓発の機会等を設定しているか。			○		
		(3)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1)園だより・クラスだより・ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				
		(2)行事や子育て支援事業等を、地域や他施設に対して必要に応じて周知しているか。	○				
	外部評価	(1)園の経営計画等を教育委員会や保護者会等へ周知し、その意見を施設運営に反映しているか。			○		保護者会等で意見の収集、反映していく。
		(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。			○		
	情報の取り扱い	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
		(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○				

スキルアップ自己評価シート 集計表

令和8年3月 実施（職員22名）

評価基準	
5	充分に実行している
4	出来るだけ実行している
3	たまに実行している
2	殆ど実行していない
1	全く実行していない

	内 容	1	2	3	4	5
自己啓発	1. 何事に対しても、意欲を持って取り組み率先して行動できる。	0%	0%	18%	55%	27%
	2. 実施した業務に対して、評価が出来る。	0%	0%	36%	45%	18%
	3. 日々の業務の中で疑問に思ったことを問題提起し、解決に向けて努力する事が出来る。	0%	0%	14%	55%	32%
	4. 意欲的な自己目標を明確に設定し、キャリア開発に取り組むことが出来る。	0%	9%	32%	55%	5%
	5. 率先して研修会等に参加し、自分のキャリアアップを図っている。	5%	18%	41%	18%	18%
	6. 参加した研修内容が他の職員に伝達できている。	5%	5%	14%	68%	9%
プロ意識	1. 仕事で失敗しても、次は一生懸命やろうと思う。	0%	0%	0%	36%	64%
	2. 面倒な仕事や困難な仕事でも避けないで責任を持って最後までやり遂げることが出来る。	0%	0%	5%	45%	50%
	3. 分からない事は曖昧にせず、的確に解決できている。	0%	5%	5%	55%	36%
	4. 組織の中で自分の位置や立場を理解し、言われたことだけではなく期待以上に出来る。	0%	5%	36%	55%	5%
	5. 決められたことが行えているかの確認が出来る。	0%	0%	27%	41%	32%
	6. チームの業務の責任を自分の責任として意識できている。	0%	0%	9%	45%	45%
	7. 部下に任せた仕事の確認が出来ている。	9%	5%	23%	50%	14%
判断力	1. 優位性を考えた行動が出来る。	0%	5%	23%	55%	18%
	2. 仕事上で問題が起こった時や緊急時に、適切な処理ができ、速やかに次の行動に移すことが出来る。	0%	0%	14%	64%	23%
	3. トラブル時、的確な状況判断ができ、周囲への協力を依頼できる。	0%	0%	18%	41%	41%
	4. 他部署への協力依頼の必要性を判断できる。	0%	0%	14%	50%	36%
指導力	1. 常に新しい情報に目を向け、専門知識を高め指導的にフィードバックできる。	5%	9%	32%	45%	9%
	2. 後輩等に対し、理解度を把握し指導的に関われる。	14%	0%	32%	45%	9%
	3. チームの目標を理解し、疑問・悩みを表出できるよう関われる。	5%	9%	23%	50%	14%
	4. チームの失敗を注意でき、情報提供することで、繰り返すことのないように指導できる。	9%	9%	41%	41%	0%
調整力	1. 柔軟な考えが出来、チーム全体をまとめることが出来る。	5%	23%	27%	45%	0%
	2. 進行状況に応じて率先してチームに声をかけ、時間内に業務を終わらせる事が出来る。	0%	14%	32%	45%	9%
	3. 他部署との調整を率先して、仕事を行うことが出来る。	0%	9%	27%	50%	14%
協調性	1. 自己の感情をコントロールすることが出来、業務に支障をきたさない。	0%	0%	14%	55%	32%
	2. 業務がスムーズに行なえスタッフと協力しながらチーム全体をまとめることが出来る。	0%	0%	23%	45%	32%
	3. 業務の遂行が困難な時、協力を求める事が出来る。	0%	0%	18%	27%	55%
	4. 何事も助け合うという姿勢で業務を遂行できる。	0%	0%	5%	27%	68%

電話対応スキル自己評価シート 集計表

令和8年3月 実施（職員22名）

評価基準	
5	充分に実行している
4	出来るだけ実行している
3	たまに実行している
2	殆ど実行していない
1	全く実行していない

技 能	内 容	1	2	3	4	5
受け方	1. ベルは3回以内で電話に出ている	9%	5%	9%	59%	18%
	2. 保育園名・氏名を名乗っている	0%	0%	0%	5%	95%
	3. 最初の感じとして、感じが良い	0%	0%	0%	55%	45%
基本スキル	1. 声の表情は明るい（トーン）	0%	0%	5%	50%	45%
	2. 正しい発音（語尾が伸びないなど）	0%	0%	9%	59%	32%
	3. 正しい言葉遣い、敬語を使用	0%	0%	14%	68%	18%
	4. 相手の話を遮らず、一方的でない	0%	0%	5%	36%	59%
対応能力	1. 会話の中で適切な相槌を使用	0%	0%	0%	50%	50%
	2. 相手のペースで話をしている	0%	0%	9%	41%	50%
	3. 聞くべき事を適切に誘導している	0%	0%	9%	59%	32%
知識能力	1. 正確な情報を明確に回答	0%	0%	27%	45%	27%
	2. 質問には分かりやすく回答	0%	0%	27%	41%	32%
	3. 他者に代わらずに答えられる	5%	5%	32%	45%	14%
処理能力	1. 迅速に対応している	0%	0%	14%	59%	27%
	2. 同じ事を二度言わせない	0%	0%	36%	55%	9%
	3. 業務担当者を明確に把握している	0%	5%	23%	55%	18%
満足度	1. 感謝の気持ちが伝わる対応	0%	0%	5%	50%	45%
	2. 安心できる印象を与えている	0%	0%	18%	50%	32%

食事の提供の評価シート 集計表

令和8年3月 実施（職員22名）

評価基準	
5	充分に実行している
4	出来るだけ実行している
3	たまに実行している
2	殆ど実行していない
1	全く実行していない

	内 容	1	2	3	4	5
1	保育所の理念、目指す子どもの姿に基づいた「食育の計画」を作成しているか	5%	5%	24%	43%	24%
	・保育の理念に基づいた保育課程や指導計画に「食育の計画」が位置付いている。	10%	5%	10%	57%	19%
	・「食育の計画」が全職員間で共有されている。	5%	24%	19%	33%	19%
	・食に関する豊かな体験ができるような「食育の計画」となっている。	0%	5%	14%	57%	24%
	・食育の計画に基づいた食事の提供・食育の実践を行い、その評価改善を行っている。	0%	14%	33%	29%	24%
2	調理員や栄養士の役割が明確になっているか	5%	0%	19%	19%	57%
	・食に関わる人（調理員、栄養士）が、子どもの食事の状況をみている。	5%	5%	18%	18%	55%
	・食に関わる人（調理員、栄養士）が保育内容を理解して、献立作成や食事の提供を行っている。	5%	5%	10%	33%	48%
	・喫食状況、残食（個人と集団）などの評価を踏まえて調理を工夫している。また、それが明確にされている。	5%	5%	24%	19%	48%
3	乳幼児期の発育・発達に応じた食事の提供になっているか	0%	5%	5%	18%	73%
	・年齢や個人差に応じた食事の提供がされている。	5%	0%	5%	32%	59%
	・子どもの発達に応じた食具を使用している。	0%	0%	14%	32%	55%
	・保護者と連携し、発育・発達の段階に応じて離乳を進めている。	9%	0%	9%	14%	68%
	・特別な配慮が必要な子どもの状況に合わせた食事提供がされている。	5%	0%	5%	18%	73%
4	子どもの生活や心身の状況に合わせて食事が提供されているか	0%	5%	9%	36%	50%
	・食事をする場所は衛生的に管理されている。	0%	0%	0%	55%	45%
	・落ち着いて食事のできる環境となっている。	0%	0%	9%	45%	45%
	・子どもの生活リズムや日々の保育の状況に合わせて、柔軟に食事の提供がされている。	0%	5%	18%	23%	55%

	内 容	1	2	3	4	5
5	子どもの食事環境や食事の提供の方法が適切か	0%	0%	5%	45%	50%
	・衛生的な食事の提供が行われている。	0%	0%	5%	23%	73%
	・大人や友達と、一緒に食事を楽しんでいる。	5%	0%	0%	36%	59%
	・食事のスタイルに工夫がなされている（時には外で食べるなど）。	5%	0%	18%	36%	41%
	・温かい物、できたての物など、子どもに最も良い状態で食事が提供されている。	0%	0%	5%	41%	55%
6	保育所の日常生活において、「食」を感じる環境が整っているか	0%	0%	27%	41%	32%
	・食事をつくるプロセス、調理をする人の姿にふれることができる。	0%	0%	32%	32%	36%
	・食事を通して五感が豊かに育つような配慮がされている。	0%	5%	23%	36%	36%
	・身近な大人や友達と「食」を話題にする環境が整っている。	0%	0%	23%	45%	32%
	・食材にふれる活動を取り入れている。	0%	5%	36%	36%	23%
7	食育の活動や行事について、配慮がされているか	0%	5%	27%	36%	32%
	・本物の食材にふれる、学ぶ機会がある。	0%	9%	32%	23%	36%
	・子どもが「食」に関わる活動を取り入れている。	0%	9%	23%	23%	45%
	・食の文化が継承できるような活動を行っている。	9%	14%	32%	23%	23%
	・行事食を通して、季節を感じたり、季節の食材を知ることができる。	5%	0%	23%	27%	45%
8	食を通した保護者への支援がされているか	0%	9%	27%	41%	23%
	・一人一人の家庭での食事の状況を把握している。	9%	14%	27%	32%	18%
	・乳幼児期の「食」の大切さを保護者に伝えている。	0%	14%	32%	32%	23%
	・保育所で配慮していることを、試食会やサンプルを通して伝え、関心を促している。	14%	14%	27%	23%	23%
	・レシピや調理方法を知らせる等、保護者が家庭でもできるような具体的な情報提供を行っている。	9%	5%	23%	23%	41%
	・保護者の不安を解消したり、相談に対応できる体制が整っている。	0%	5%	18%	41%	36%

	内 容	1	2	3	4	5
9	地域の保護者に対して、食育に関する支援ができているか	29%	24%	24%	10%	14%
	・地域の保護者の不安解消や相談に対応できる体制が整っている。	29%	14%	19%	24%	14%
	・地域の保護者に向けて、「食」への意識が高まるような支援を行っている。	33%	10%	38%	10%	10%
	・地域の子育て支援の関係機関と連携して、情報発信や情報交換、講座の開催、試食会などを行っている。	40%	20%	30%	5%	5%
10	保育所と関係機関との連携がとれているか	21%	5%	16%	26%	32%
	・行政担当者は、保育所の現状、意向を理解している。	21%	5%	21%	21%	32%
	・外部委託、外部搬入を行う際は、行政担当者や関係業者と十分に話し合い、保育所の意向を書類に反映させ、実践している。	21%	16%	16%	21%	26%
	・小学校と連携し、子どもの食育の連続性に配慮している。	20%	20%	30%	20%	10%
	・保育所の「食」の質の向上のために、保健所、医療機関等、地域他機関と連携が図れている。	16%	16%	37%	11%	21%

青い鳥こども園